

PTセンサーキット(別売品)取付要領書

1. 適用機種

RBH-N(C)35, 45NRB-HQ, RBS-N(C)20, 202, 25, 252HRB-HQ
 RBH-P(C)35, 45NRC-Q, RBS-P(C)20, 202, 25, 252HRC-Q
 ※上記以外の機種については同封の取付要領書をご覧ください。

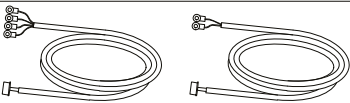


2. 安全のために必ず守ること

- ・この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据え付けてください。
- ・ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

電気部品に水をかけないこと。 ・ショート・漏電・感電・故障・発煙・ 発火・火災のおそれあり。		水・液体で洗わないこと。 ・ショート・漏電・感電・故障・発煙・ 発火・火災のおそれあり。	
保護具を身に付けて操作すること。 ・スイッチ〈運転-停止〉をOFFにしても 基板の各部や端子台には電圧がかかって いる。触れると感電のおそれあり。		作業するときは保護具を身に 付けること。 ・けがのおそれあり。	
電気部品を触るときは、保護具を 身に付けること。 ・高温部に触れると、火傷のおそれあり。 ・高電圧部に触れると、感電のおそれあり。		電気工事をする前に、主電源を 切ること。 ・けが・感電のおそれあり。	
配線に外力や張力が伝わらないように すること。 ・伝わった場合、発熱・断線・発煙・ 発火・火災のおそれあり。		端子接続部に配線の外力や張力が 伝わらないように固定すること。 ・発熱・断線・発煙・発火・火災の おそれあり。	

3. 同梱物の確認

本キットには、以下の部品が同梱されていますので、ご確認ください。

品名	外観	所要数
ケーブル		各1
取付要領書(本書)		1
他機種用取付要領書		2

4. あわせて手配いただくもの

本キットは、以下の部品との組み合わせで使用してください。

①PT100Ωセンサー

JIS C1604(1989)の規格に基づいた白金測温抵抗体を使用したセンサーをご使用ください。

②センサー入力変換装置

エム・システム社製 M5RS-35-M/BL-MWとM2XF2-S2V2-M2/N/Q-MWをセットで必要数手配してください。(セットで使用しない場合、故障の原因となります。)
 (庫内温度と予備サーミスタの両方で使用される場合は、2セット手配してください。)

〈変換装置M5RSの仕様〉

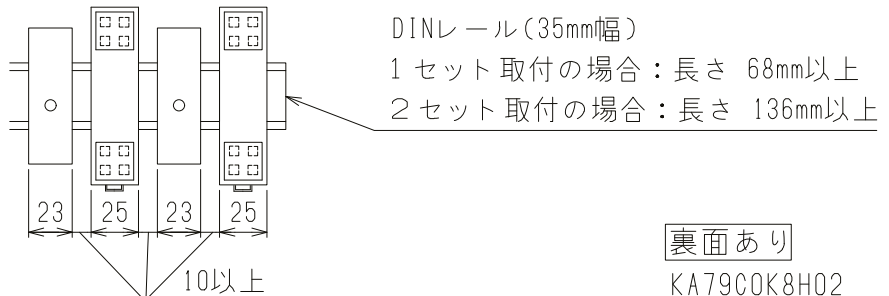
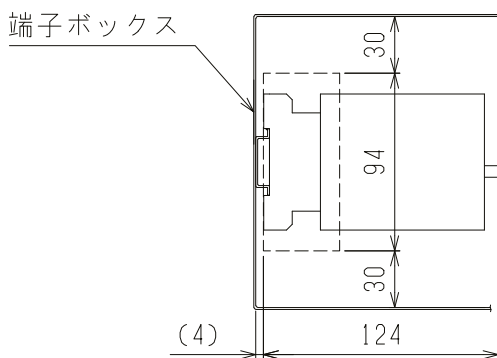
供給電源: AC85 ~ 264V
 入力レンジ: -85 ~ +75℃

〈リニアライザM2XF2の仕様〉

供給電源: AC100 ~ 240V 入力0V以下 : 出力0V
 入出力特性: 右記 入力5V以上 : 出力5V

③変換装置固定用端子ボックス

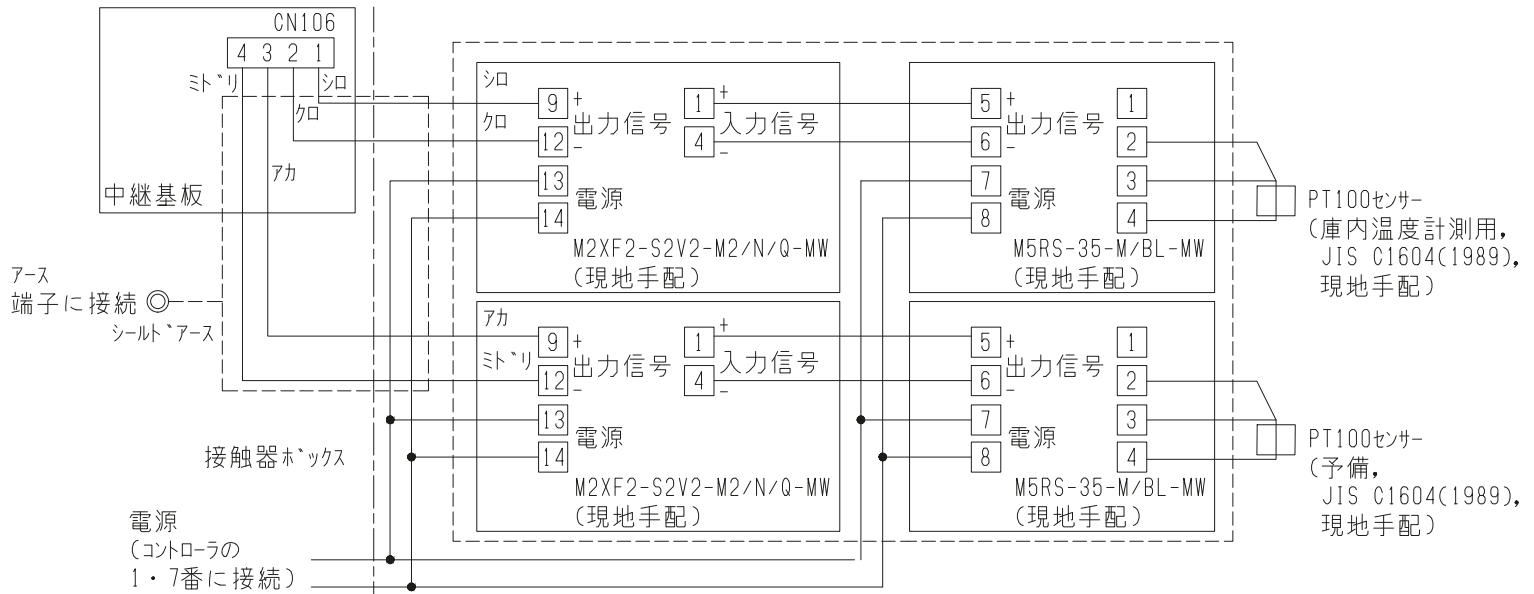
上記の変換装置は、DINレール固定となりますので、以下の必要スペースを参考に、端子ボックスを準備してください。



裏面あり

KA79COK8H02

5. 電気回路



※ 予備センサーを使用しない場合は、2心ケーブルで接続してください(4心ケーブルは使用しないでください)

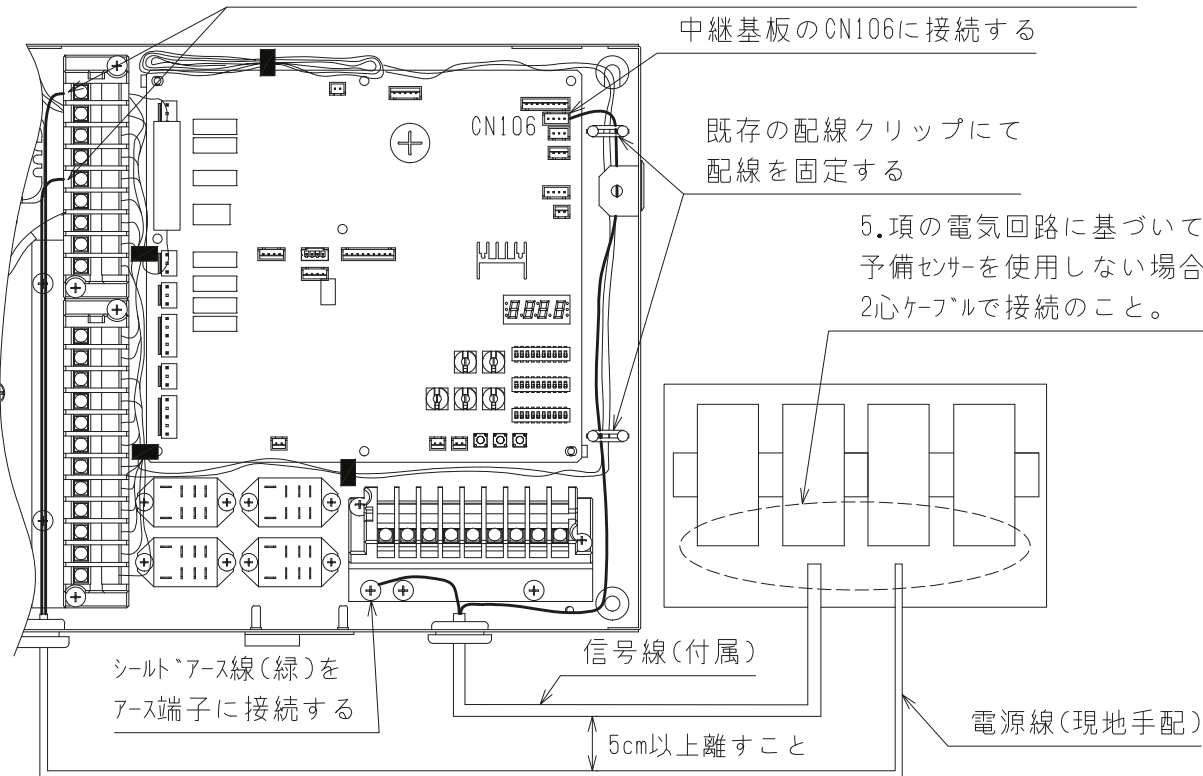
6. 取付手順

電源線 (現地手配) を1番・7番端子に接続する(極性はありません)

中継基板のCN106に接続する

既存の配線クリップにて配線を固定する

5.項の電気回路に基づいて配線すること。
予備センサーを使用しない場合は、
2心ケーブルで接続のこと。



注1: 配線や端子接続部に張力がかからないよう、適度にたるみを持たせて配線してください。

注2: 電源線と信号線は、5cm以上離して取り回してください。

同一管内に入れないようにしてください。

7. 中継基板の設定

① サミタ/PT100の切替

中継基板のDipSW2-4を0Nにすると、PTセンサーでの計測を行います。

(庫内温度サミタ・予備サミタ双方の設定が変わります)

② 予備センサーで計測を行う場合

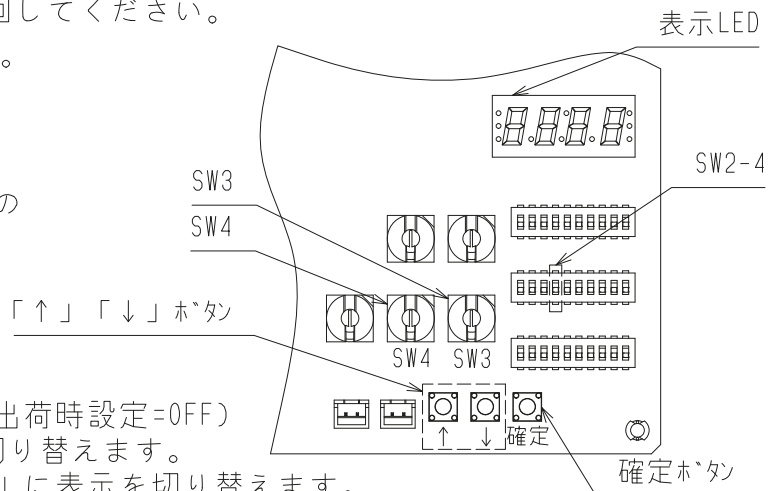
(1) SWU4=「1」、SWU3=「5」に合わせます。

(2) 表示LEDに現在の設定が表示されます。(出荷時設定=0FF)

(3) 「確定」ボタンを押して、設定変更モードに切り替えます。

(4) 「↑」または「↓」ボタンを押して、「Log」に表示を切り替えます。

(5) 「確定」ボタンを押して、設定を確定します。



PTセンサーキット(別売品)取付要領書

1. 適用機種

RBS-N40GRA-HQ


RBS-N60GRA-HQ

※上記以外の機種については同封の取付要領書をご覧ください。

2. 安全のために必ず守ること


- ・この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ・ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

電気部品に水をかけないこと。
・ショート・漏電・感電・故障・発煙・
発火・火災のおそれあり。




水濡れ禁止

水・液体で洗わないこと。
・ショート・漏電・感電・故障・発煙・
発火・火災のおそれあり。




水濡れ禁止

保護具を身に付けて操作すること。
・スイッチ〈運転-停止〉をOFFにしても
基板の各部や端子台には電圧がかかって
いる。触れると感電のおそれあり。




感電注意

作業するときは保護具を身に
付けること。
・けがのおそれあり。




けが注意

電気部品を触るときは、保護具を
身に付けること。
・高温部に触れると、火傷のおそれあり。
・高電圧部に触れると、感電のおそれあり。




けが注意

電気工事をする前に、主電源を
切ること。
・けが・感電のおそれあり。




感電注意

配線に外力や張力が伝わらないよう
にすること。
・伝わった場合、発熱・断線・発煙・
発火・火災のおそれあり。



発火注意

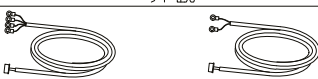


端子接続部に配線の外力や張力が
伝わらないように固定すること。
・発熱・断線・発煙・発火・火災の
おそれあり。



発火注意

3. 同梱物の確認

本キットには、以下の部品が同梱されていますので、ご確認ください。

品名	外観	所要数
ケーブル		各1
取付要領書(本書)		1
他機種用取付要領書		2

4. あわせて手配いただくもの

本キットは、以下の部品との組合わせで使用してください。

①PT100Qセンサー

JIS C1604(1989)の規格に基づいた白金測温抵抗体を使用したセンサーをご使用ください。

②センサー入力変換装置

エム・システム社製 M5RS-35-M/BL-MWとM2XF2-S2V2-M2/N/Q-MWをセットで
必要数手配してください。(セットで使用しない場合、故障の原因となります。)

<変換装置M5RSの仕様>

供給電源: AC85 ~ 264V

入力レンジ: -85 ~ +75℃

<リニアライザM2XF2の仕様>

供給電源: AC100 ~ 240V

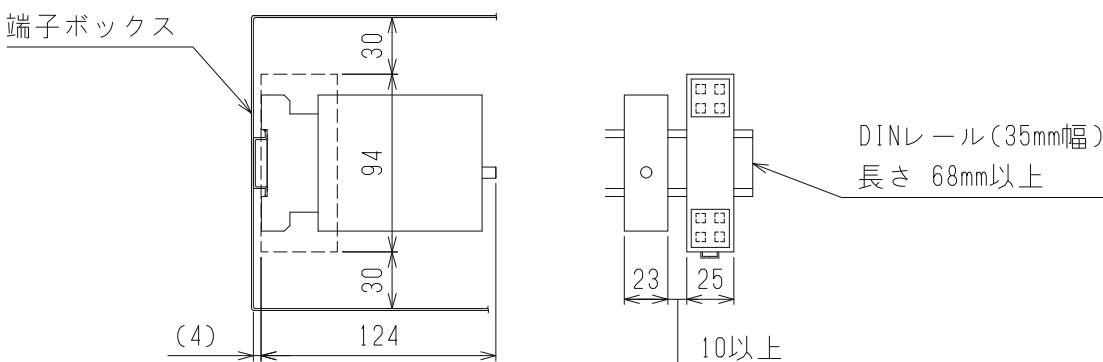
入出力特性: 右記

入力0V以下 : 出力0V

入力5V以上 : 出力5V

③変換装置固定用端子ボックス

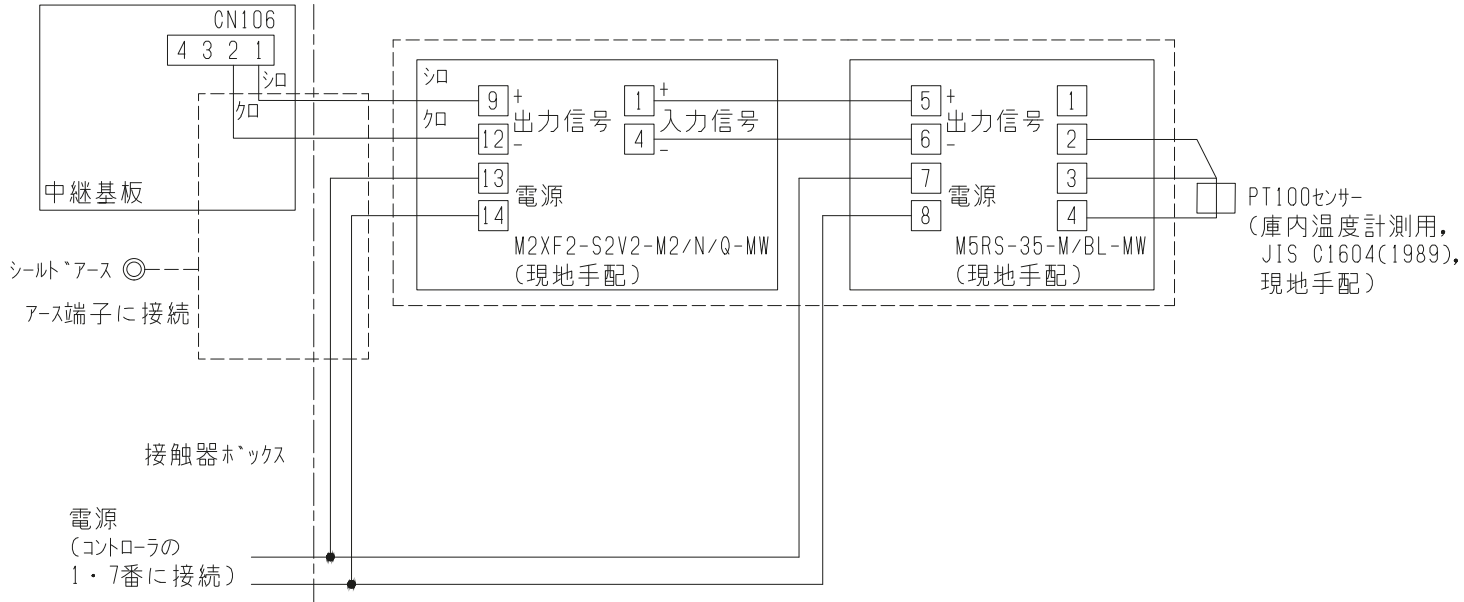
上記の変換装置は、DINレール固定となりますので、以下の必要スペースを参考に、
端子ボックスを準備してください。



裏面あり

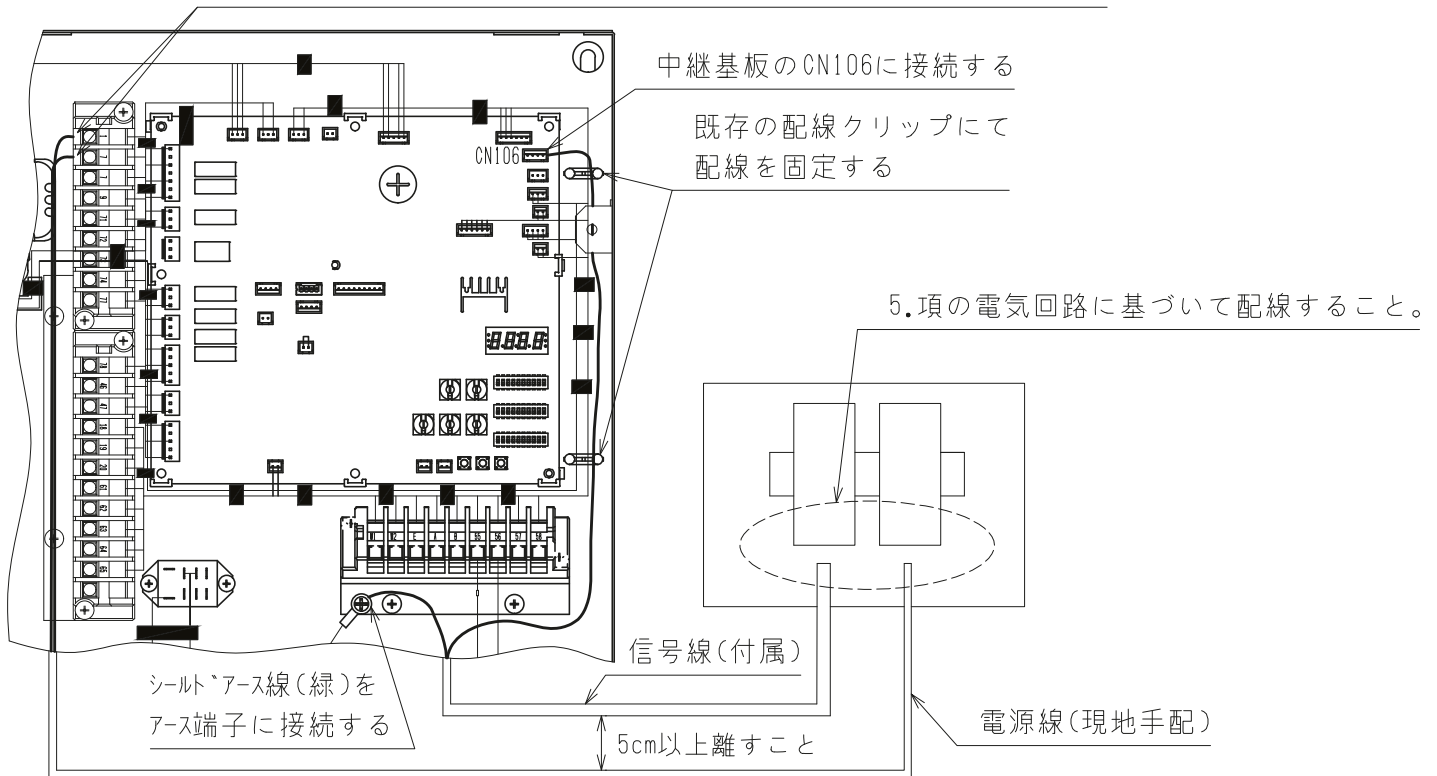
KA01T164H03

5. 電気回路



6. 取付手順

電源線（現地手配）を1番・7番端子に接続する（極性はありません）



- 注1: 配線や端子接続部に張力がかからないよう、適度にたるみを持たせて配線してください。
- 注2: 電源線と信号線は、5cm以上離して取り回してください。同一管内に入れないようにしてください。
- 注3: 本紙記載の機種では4心ケーブルを使用しません。必ず2心ケーブルを使用してください。

7. 中継基板の設定

- ①サーミスタ/PT100の切替
中継基板のDipSW2-4をONにすると、PTセンサーでの計測を行います。
- ※電源をOFFにしてから設定を切り替えてください。
電源ONの状態でも切り替えても、変更が反映されません。

